

事務事業名		ため池点検整備事業負担金		所属部	産業振興部	所属課	農林土木課
総合計画体系	政策名	(V)賑わいあふれる雲南市《産業・雇用》		所属G	農林道G	課長名	渡部克彦
	施策名	(33)農業の振興		担当者名	渡部高志	電話番号	0854-40-1053 (内線)
	目的:対象	市内の農業従事者	意図	A)消費者に信頼される安心・安全な農畜産物を生産する。B)農家所得の向上。		予算科目	会計 款 大事業 大事業名 0 1 3 0 0 2 土地改良事業 項 目 中事業 中事業名 0 5 5 5 3 1 ため池点検整備事業負担金
	目的:対象	農業従事者	意図	農業の生産性を維持・向上できるようにする。			

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

① 事業期間	
▼ 単年度のみ	単年度繰返 ( 年度 ~ )
期間限定複数年度 ( 22 年度 ~ 27 年度 )	
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
緊急に改修または補修が必要なため池の点検	
観音寺ため池 1箇所	
堀之内ため池 1箇所	

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	25年度実績(25年度に行った主な活動) 調査費負担金の支出 現地確認 事業説明会		26年度計画(26年度に計画する主な活動) 調査費負担金の支出 現地確認 事業説明会			
② 活動指標		単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (計画)
ア	現地確認回数	回	2	2	2	2
イ						
ウ						
エ						

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)		③ 対象指標		単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (計画)
	雲南市内の老朽化したため池		ア	調査・改修するため池の数	箇所	1	1	2	2
			イ						
			ウ						
② 意図(対象がどのような状態になるのか)		④ 成果指標		単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (計画)	
老朽ため池の現状の把握により改修計画の作成		ア	ため池改修事業費	千円	110,000	28,574	80,936	24,000.0	
		イ							
		ウ							

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (25年度決算)		② コストの推移		単位	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(計画)	
事業費負担金		事業費内訳	財源	国庫支出金	千円				
・観音寺ため池(堤体 1式、取水施設 1式) 12,800千円(負担率16%) 800千円(地元負担率1%) 合計:13,600千円			財源	県支出金	千円				
			財源	地方債	千円			11,500	3,000
			財源	その他	千円			800	240
			一般財源	千円	925	1,463	1,768	360	
			事業費計(A)	千円	925	1,463	14,068	3,600	
・堀之内ため池(県単調査 1式) 468千円(負担率50%)		人件費	正規職員従事人数	人	1	1	2		
			延べ業務時間	時間	3	3	10		
			人件費計(B)	千円	12	12	39		
			トータルコスト(A)+(B)	千円	937	1,475	14,107		

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
なし	なし	要望した受益者からは、事業が開始されて良かったとの声が大勢である。

事務事業名	ため池点検整備事業負担金	所属部	産業振興部	所属課	農林土木課
-------	--------------	-----	-------	-----	-------

## 2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？		
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒	
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
C 効率性	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	定率負担をしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない		
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		
D 公平性	<input type="checkbox"/> 影響無	理由	改修に必要な計画が立てられなくなる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有		
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		
C 効率性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	理由	(具体的な手段や類似事業名)
	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる		
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない		
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	改修計画を立てるために必要な調査を行なうものである。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
C 効率性	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		理由
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	負担金業務であるため、削減余地はない。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	全体を調査したうえでの緊急性を考慮している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である		
評価の 総括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	適正な予算執行に努めた。
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		

## 3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																		
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持	●	×	低下	×	×
		コスト																	
	削減	維持	増加																
成果	向上																		
	維持	●	×																
	低下	×	×																
今後も同様に適正な執行に努める。	<p>廃止・休止の場合は記入不要。  コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																		